



2023.5. No.63

春季号



分水の河川敷
(グループホームつといの家・桜町)



近隣の桜の木の下で
(グループホーム 我が家)



中庭にて
(特別養護老人ホーム 桜井の里)



近隣の神社にて
(生きがい広場地藏堂)

「春よ、来い！」再び。
昨年の広報誌の巻頭言に、「コロナ禍でがんじがらめにされた私たちの生活の解放と、ウクライナの人々に平穏な日々が来るようにとの思いで、松任谷由美さんの「春よ、来い」の一節を記載しました。あれから1年、ウクライナの戦争は今も続いています。ウクライナの人々はいまだ戦禍真っただ中です。戦争を始めた為政者はいろんな理屈を言いますが、被害にあうのはそこに暮らす人々です。為政者に人々の生活を奪う権利はないと思います。「早く、早く、ウクライナの人々に戦争のない春よ来い！」と強く想っています。
「コロナ禍は3年が過ぎ、少しずつ日常が以前に戻りつつあることが感じられるようになりました。社会の行事やイベントなどが再開され、街には人の流れが動き始め、感染症予防法の2類から3類への変更など社会の認識に変化を感じます。しかし介護の分野はまだまだコロナ禍にがんじがらめで、ご利用者ご家族、職員には大変な不自由と負担をおかけしています。
けれども、私どもの法人では少しずつ前に進めていきます。2月より対面での面会再会を行い、今年度は、ご利用者の自宅外泊、ボランティアさんの施設内活動、地域と行ってきた施設行事、ご利用者職員の地域行事参加、職員の懇親の機会など、順次可能なことから再開していきます。気持ちには、早く、早く、と焦りますが、やれることから確実に進んでいき、時には立ち止まりながら、皆さんの安全と安心を両立させ、以前の事業所運営に戻していきたいと思えます。そして春が来た、ご利用者、ご家族、地域の方々、職員と笑い合えたらうれしいと思えます。「春よ、来い！」



社会福祉法人
桜井の里福祉会
専務理事
佐々木勝則

■桜井の里拠点 新潟県西蒲原郡刈羽村大字蔵3036番地 TEL(0256)94-3939
*特別養護老人ホーム桜井の里 *デイサービスセンター桜井の里
*デイサービスやひろ *小規模多機能ホームやひろの家 *グループホームこいて
*ケアプランセンター桜井の里 *弥彦村地域包括支援センター
*小規模多機能ホーム桜井の里・あかつかの家 *ケアプランセンター桜井の里・あかつか

■分水の里拠点 新潟県燕市新堀2479番地2 TEL(0256)97-7111
*特別養護老人ホーム分水の里 *デイサービスセンター分水の里
*ケアプランセンター分水の里 *グループホームつといの家
*訪問看護ステーション・桜井 *燕市分水地区地域包括支援センター
*生きがい広場施設・シニアハウス

■地域密着型サービス拠点 新潟県燕市横田9349番地1 TEL(0256)47-1222
*地域密着ユニット型介護福祉施設はな広場・しまかみ *グループホームつといの家・桜町
*小規模多機能ホームはな広場・よこたの家 *グループホーム我が家 *グループホーム緑
*小規模多機能ホームつといの家 *グループホーム我が家 *グループホーム緑
*小規模多機能ホームこいの家(7月開設予定)

桜井の里 たより

令和5年度 桜井の里運営方針



施設長
土屋 誠

桜井の里は平成6年に開設、29年が経過し30年目を迎えます。
新型コロナウイルス感染症の対応も4年目となりました。この3年の経過の中でご利用者の生活は大きく変化して、ご家族、ボランティア様や地域の方々に来て頂いて頂くことが出来ない状況が続いていました。

高齢者施設に勤務する私たちは、重症化リスクの高い高齢者の方々と日々関わる仕事の責任の中で、職員の感染予防や日常生活での負担も継続してまいりました。しかし、今年度は感染予防を継続しながらも少しずつご利用者及び職員の豊かな生活を取り戻す必要があります。
また、光熱水費や日々の経費の高騰が継続するため、職員一人ひとりが節約に努めることも、各事業がご利用者の必要とするサービス提供をスピーディーに行い、稼働率を上げ安定した収入を得るよう努めます。

桜井の里拠点として、継続して「職員一人ひとりが人任せにしない。一人ひとりの職員が自ら考え行動する桜井の里」を目指したいと考えます。また、ご利用者の生活の質の向上を目指し、職員の労働生産性の向上、働き方の改善をより具体的に進めて行きます。

令和5年度

地域生活支援施設

桜井の里・あかつか 運営方針



管理者・主任
青田 陽平

令和五年四月一日より地域生活支援施設桜井の里・あかつかの主任に就任いたしました。

日頃より地域生活支援施設桜井の里・あかつかに皆様のご理解とご協力を頂き、誠に感謝しております。

近年はコロナ禍の影響を受け、皆様と顔の見えるお付き合いが少なくなっており、残念に思っております。そのような中でも保育園児との交流や、セーフティスタッフ活動を通しての小学生との触れ合い、あかつかきりんカフェでの活動を行ってまいりました。

今後コロナの状況を見極めながら、「地域で暮らす人の想いを大切に、その想いを実現するためのパートナーとして共に暮らします」の行動指針を軸とし、「ここにあって良かった」と思ってもらえるような事業所作りを職員一丸となって進めてまいります。
今年度もどうぞよろしくお願致します。

小規模多機能ホーム桜井の里・あかつかの家

今年は天気のいい日が多く、花見日和が続きましたね。節分など季節の行事も皆さんと共に楽しく過ごさせて頂きました。



花見弁当を作りました



ご利用者様にも手伝って頂きました



ひな祭り御前を食べました



方言クイズをしました！



皆さんで魚釣りゲーム！
「これ、おもしろいね」



恵方巻と節分そば
を食べました

豆まきをしました
鬼を退治して健康に
お過ごしください



小規模多機能ホーム やひこの家

春になり、暖かくなってきました。花を見に行ったり、美味しいものを食べるいろんなところに出かけましょう。



鬼は外～！



パン屋さんにお出かけ



みんなで作ったおはぎは美味しいわ



外の風は気持ちがいいね～



今年も花壇に花を植えます

お花見

今年も特別養護老人ホーム桜井の里では中庭と玄関先に桜が咲きました。また各フロアではお花見に出かけました。



笑顔と桜がとっても素敵！



パンジーと青空、
春爛漫



満開の桜に満面の笑顔で
仲良くお花見



分水方面へお花見へ
行きました



土手の桜が見ごろ。温かくての
んびりお花見を
してきました



いい天気の日が続いて
良かったです



ツーショット☆



玄関前にも桜がきれいですね



花魁道中までドライブにきました



100点の笑顔

日々の写真

2月は節分、3月にはひな祭りご利用者様と共に季節を感じる行事行わせて頂きました。



福は内と書いて頂きました



自然と筆が進みました



春のお彼岸におはぎを作りました



皆さま作るのがお上手でした



ひな人形綺麗ですね



ご夫婦での一枚となります



みんなでレクリエーション楽しそうですね



うんまつ！



ひなまつり



美味しそうな「ちらし寿司」



「楽しいひな祭り」



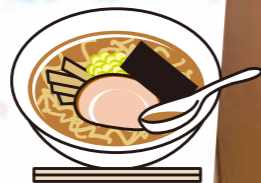
「一緒にひな祭りを楽しみました」



日常の様子



チョコバナナ
初めて食べ
ました！



久しぶりに出前で
ラーメンを堪能！
箸が止まりません。



ラーメン屋



令和5年 分水の里運営方針



施設長 片山 達也

分水の里

分水の里は、平成11年10月に開設し24年目を迎えています。昨年度は新型コロナウイルスの影響を受け入居フロア、デイサービスにおいても感染拡大がありました。多くのご利用者、ご家族にもご迷惑をおかけいたしました。今年度、新型コロナウイルス感染症の扱いにつきましては変更となりませんが、高齢者、基礎疾患をお持ちの方にはまだまだまだ予断を許さない感染症であります。今後とも感染予防に努めていかなければなりません。その上でコロナ前の日常へと戻していくことも必要となります。面会、外出、外泊、行事、ボランティア活動などこの3年間、制限を行ってまいりましたが制限の緩和や解除にも努めていきたいと思っております。

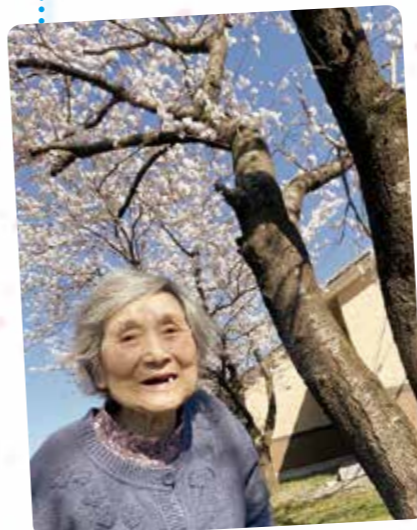
分水の里拠点の事業につきましては昨年度より在宅サービスご利用者の減少により、分水健康福祉プラザ内で行っておりますデイサービスセンター「分水の里もみじ」を令和5年6月末をもちまして閉鎖させていただきます。デイサービスセンター「分水の里もみじ」をご利用の皆様には生活への支障が無いように引き続き桜井の里福祉会のデイサービス等をご利用いただけるように支援させていただきます。

また、分水健康福祉プラザの大規模改修を行い、地域のニーズに合わせて実施している「フードバンク 燕・弥彦」の新しい「ダイニング」地域のえんがわ」につきましても継続していきたくと思っております。

「日常のケアにつきましても「挨拶」「身だしなみ」「言葉遣い」「表情」「態度」などの接遇を改めて、どなたにも気持ちが良いと感じていただけるように努めていきます。また、ご利用者が安心、安全に過ごしていただけるにケアの質の向上にも努めていきます。

お花見

例年よりも早い開花となりましたが、満開の時期に合わせてお花見を楽しみました。



快晴に恵まれて



ベランダからお花見



男前ですね



満開の分水駅にて



今年も皆一緒に桜を見ることができました



満開の桜を背に

生きがい広場地蔵堂 デイサービス シニアハウス



継続と新たな取り組み
センター長 宮路 昌

今年は何年にも増して、桜前線が新潟県を駆け抜けていきました。ご利用者とお花見や、ウォーキングなど、屋外に出かけることが増えてまいりました。新型コロナウイルスの考え方も緩和されてきましたが、感染すると重症化しやすい高齢者の方と密に接する職種であり、より慎重な判断・対応が求められていると感じています。

また、法人新規事業として、小規模多機能ホームこいけの家の事業開始を予定しており、それに伴い、法人内事業拠点の再編を行いました。令和五年四月一日より生きがい広場地蔵堂は分水の里拠点にて事業を行ってまいります。これまで同様、「地域とこもこも」、「生涯現役」、「心づくり」を大切に事業を行ってまいります。令和五年度は特に、「陶芸教室」や「ウォーキング」など既存の教室のさらなる充実と、ご利用者の方からのお声を大切に、地域全体がデイサービスであること・教室作りをすすめてまいります。

みなさんの「〇〇がしてみたい！」という心の動きを応援します。本年度もどうぞよろしくお願いたします。

陶芸教室

マイ湯のみでお茶を飲んでみてはいかがですか？



生きがい広場地蔵堂お花見会

生きがい広場地蔵堂の花畑や、近所の桜の木でのお花見会を行いました！



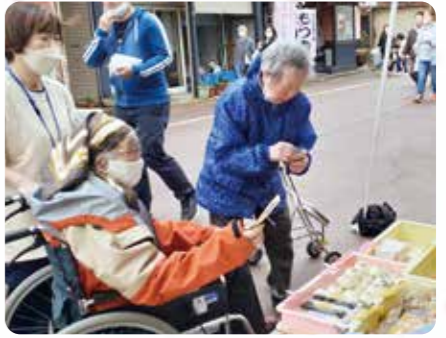
みんなで桜を咲かせました



大河津分水の桜並木見物



花壇のお花も満開



分水桜まつりでお買い物

はな広場

高齢者総合生活支援施設



施設長 小林 豊

新年度を迎えて

高齢者総合生活支援施設はな広場は開設当初より地域に根差した運営を行って参りました。しかし、約3年間に渡って新型コロナウイルス感染症の影響により、行事の中止や面会の制限、地域の行事等への参加ができず、ご利用者に様々な影響が出てまいりました。ただ、感染状況がピークの時にも職員同士が工夫し、手紙やメール、動画の送信やオンラインでの面会等、ご利用者ご家族の関わりが途切れないように取り組みを続けて参りました。現在、世の中の動きとしては、マスク着用を含めた対策の緩和がすすんでおりますが、私達は感染すると重症化しやすい高齢者の方と密に接する職種であり、より慎重な対応が求められると感じています。反面、これまでの約3年間で失われてしまった、はな広場の大切なひととして、ご利用者・職員が地域の一員として行う社会活動等をどう再開していくのか、転換の年だと思っております。今後も新型コロナウイルス対策の為に作成した業務継続計画に基づいた研修を重ねながら、さまざまな実践を二つ三つ再開していきます。

また、今年の7月に新たに燕市柳山地区に法人内5つ目となる小規模多機能型住宅介護事業所「小規模多機能ホームこいけの家」の開設を予定しております。これまで法人が積み重ねてきた実践を継続しながら地域の皆様との日頃からお付き合いを大切に、法人理念にもある、「施設は地域の共有財産」としての価値を發揮する為の具体的な実践を行ってまいります。

本年度もどうぞよろしくお願いたします。

お花見



今年もはな広場の桜は綺麗です



2階からもよく見えますね



分水駅の桜も見に行きました



～はな広場の中庭にもたくさん綺麗なお花が咲いています～

日々の様子

ゆったりとお話されています



お掃除は私に任せて下さいね



一緒に洗濯物を干します



お花に水やりをしました



パズルで遊びました



習字は楽しいです



日々の体操は気持ちが良いですね

「飛躍」と「向上」の年へ



地域密着型サービス拠点 副施設長
地域生活支援施設 管理者
山崎 秀則

地域生活支援施設つどいは、地域密着型サービスとして地域の皆様に支えて頂き開設から8年目を迎えます。地域行事や事業所の活動を通じて、地域の皆様と交流を持ちながらようやく形が出来てきたと感じていました。しかし、コロナ禍において生活場面や行き来の制限からその形にも変化が生じてしまっているように思います。

また、ご利用者への生活や支援においても影響が考えられます。この状況下に私達が慣れてしまうことなく、生活にかかわり共にする一人として、その方の想いの実現に向けた行動を職員一同考えてまいります。

卯年の「卯」には、「春の訪れを感じる」という意味と「冬の門が開き、飛び出る」という意味があるとされています。社会の状況も変化中、この数年間を振り返り「飛躍」と皆様の生活が大きく「向上」する年になるよう取り組んでまいります。今年度も宜しくお願い致します。

「居心地の良い環境づくり」



グループホーム 緑
ホーム長
内山 明実

桜井の里福祉会では4つのグループホームを運営しています。そのうちの一つ弥彦のきらめきの丘にあるグループホームこいては、昨年11月8日午前9時35分頃落雷があり火災が発生しました。日頃の訓練のおかげで無事に避難でき、負傷者もありませんでした。しかし大事なホームを失い、仮住まいをしている生活が今も続いています。認知症の高齢者にとって環境が変わることはとても不便で、混乱し体調を崩すことにもあります。新しいホームは夏に完成予定ですので、安心・安全な住処を心待ちにしています。

グループホーム 縁 えにし



分水の土手や公園の桜も満開でした
節分の豆まき、最後は鬼と記念撮影



縁の桜の下でみなでお花見弁当を食べました
彼岸のおはぎづくり
手作りお雛様

今年春の訪れがとて早く、お花見弁当を急遽作って桜の下で戴くことができました。これから気候の良い日には外に出かけて季節を感じて頂こうと思います。

お花見ドライブ



分水桜並木やさくら公園など地域の桜名所地へお花見に行ってきました！

日常風景



牧場に行ってきました
つどいの桜も綺麗に咲きました
ベランダでお茶会

グループホーム 我が家



我が家にもきれいな桜が満開となりました。春の爽やかな風に当たりながらのお花見散歩。皆様待ちに待った桜の前に素敵な笑顔が見られました。



ひなまつり
ひな祭りがお誕生日でした
ひな人形も飾らせて頂きました
赤鬼に豆を投げました
青鬼もいました
節分
皆さんで見にいけました
桜
寒い冬が終わり、春がやってきました。コロナもあり、なかなかお出かけが出来ませんでした。今年はお出かけを楽しみたいですね。

グループホーム こいて

ひなまつり



おひなさまと記念撮影

ちらし寿司で桃の節句のお祝い

節分



今年の良い方角を向いて恵方巻



鬼は外！福は内！みなさまに福がたくさん訪れますように！

お彼岸



みんなで食べると格別美味しいね♪



自分で作ったおはぎは最高！

夢・キラリ 職員紹介!



グループホーム 縁
介護職員 加藤 貴美

2011年9月にパートとして入社し現在は一般職員としてグループホーム縁で働かせて頂いています。独身時代も出身地の妙高で介護の仕事をして頂いていましたが、長いブランクを経ての介護現場で戸惑う事ばかりでしたが、周りの同僚のサポートのおかげで何とか現在に至っております。

縁では人生経験の豊富なご利用者から美味しい五目おこわの作り方を教えて頂いたり、戦争体験談から学んだり、歌謡曲と一緒に歌ったり、近隣の住民の方にも「加藤さん、まだ縁にいるんだかね?」と声をかけて頂いたりして楽しみながら縁での生活(仕事)をさせて頂いています。

自宅では人生の中で始めて猫を飼う事となり、猫の可愛さにメロメロになっています。



燕市分水地区地域包括支援センター
保健師 砂井 華

仕事をしていると、初対面の場でよく、「苗字がめずらしい」「出身はどこ」から話しが始まり、自分自身も緊張が解けることが良くあります。燕市にも珍しい苗字や地名があり、燕市が地元ではない私にとっては間違えて笑われて勉強している毎日です。皆さん「砂井」読めましたでしょうか。砂井(さごい)と読みます。すないと呼ばれても振り返りますが、ぜひ、覚えていただくと幸いです。結婚しても砂井のままがいいなあと思っている砂井でした。何度も言ったので覚えていただけましたでしょうか?



特別養護老人ホーム 分水の里・さくら
機能訓練指導員・作業療法士 原田 加奈子

作業療法士として精神科病院で働いていました。縁あって、分水の里に入社しました。

最初の頃は、何もわからない事ばかりで不安な毎日でしたが、職員の方やご利用者に支えられ、今日まで続けてこれました。

趣味は、ジャニーズのコンサートに行くことです。コロナ禍のため、県外に行くことが難しく今は行っていませんが、落ち着いたら感染に気を付け楽しんできたいと思います。

今後も体調管理をしっかりして、仕事もプライベートも笑顔で過ごしたいと思います。



特別養護老人ホーム 桜井の里 あさがお
介護職員 中山 恵未

入社した頃は分からないことや不安なことばかりでしたが、周りの先輩方やご利用者が優しく関わってくださり、充実した日々を過ごしています。

プライベートでは車の運転が好きで休日はドライブを楽しんでいます。

最近では高田公園まで桜を見にいき、友達と楽しむことができました。東京ディズニーランドまで行ったときは友達と運転を交換しながら4時間くらいかけていったのはいい思い出です。夜車から見える夜景はとてもきれいでした。いつか北海道を車で回り、美味しいものをいっぱい食べてフェリーに乗るのが夢です。これからも自分の楽しみを大切にしながらがんばっていきたくです。

こんにちは!訪問看護ステーション・桜井です

訪問看護では、他職種(医師・ケアマネジャー・社会福祉士・ヘルパーなど)との連携を図り、ご利用者が安心して、在宅での療養生活が送れる様に、サポートをさせていただきます。

身体の具合はいかがですか?



お薬は飲めていますか?



自宅の構造に合わせたリハビリができます。



身体を拭いたり、床ずれなどの処置もできます。



ご自宅でいつまでも過ごせるように!



この他にも、サポートできることがたくさんあります。お気軽にご相談ください!!

お問い合わせ先 新潟県燕市新堀1138番地1(分水健康福祉プラザ内1階)
TEL 0256-78-8300 E-mail:homon@sakurai-fukushi.or.jp



グループホームつどいの家・桜町
介護職員 新 柮 力

私が介護職を選んだきっかけは、高校3年生の時に父が病気で倒れてしまい自分にも何かできないか、支える事ができないかと思い介護に携わり少しでも医療系の知識がほしくて介護職に就こうと思いました。その事を通してグループホームで働かせてもらい様々な経験をさせて頂きました。その中でもご利用者とほぼ毎日一緒にご飯を作ったり話をしたり洗濯物をたたんだり、その一つ一つの行動がご利用者と楽しくできることに対して一番のやりがいだと感じました。大変な職業ではありますがその中で大事な物に気付かせてくれる職業だと思っています。

趣味は愛犬の散歩です。毎朝、出勤前に雨の日以外は散歩に行きます。



特別養護老人ホーム 桜井の里・絆
介護職員 泉 綾乃

私は、初めてユニット型に配属され、最初は従来型との違いに早く仕事を覚えなくてはと思い、不安がありました。しかし、周りの先輩方から優しく教えて頂き、今では毎日楽しく日々を過ごしています。

私の休日の過ごし方は、愛犬の「花音」と一緒に近所をお散歩したり、おもちゃのボールを使って遊んだりしています。愛犬と過ごす時間はとても癒され、リラックスできます。

これから温かい季節になり、お出かけしやすい時期になりますが、コロナ禍であまり外出が出来ないのが残念です。

いつか制限が解除され、自由に外出ができる様になれば、愛犬と一緒に桜や海を見に行ったり、広いドッグランなどへ行ったりと、様々な所へお出かけしたいと思っています。

この2ページは、職員の夢や思いに、あるいは法人の取組などにフォーカスしていくページですので、今後ともご声援どうぞよろしくお願いいたします。



小規模多機能ホームこいけの家新規開設について

令和5年7月燕市柳山
(小池小学校近く) に開設予定
新規ご利用者相談受付中

【お問い合わせ先】

小規模多機能ホームこいけの家準備室
(高齢者総合生活支援施設はな広場内)
☎0256-47-1222
担当：斎藤香織



新規採用職員募集しています

新年度式典を行いました

4月1日は新規採用職員の入社式(13名)、勤続25年(1名)・15年(13名)、昇格(15名)にて式典を執り行い、辞令交付に加え、該当の職員には感謝状又は表彰状、さらに記念品をお渡ししました。

※新型コロナウイルス感染予防の取組みとして一部拠点での辞令交付で密を防ぐ対応を行う



誓いの言葉 新規採用職員を代表して特別養護老人ホーム桜井の里 介護職員、鷲尾快人さん、グループホーム縁 介護職員、ファミ・ティ・フエさんが行いました。

桜井の里拠点
(勤続25年・15年職員)

分水の里拠点
(勤続15年職員)

地域密着型拠点
(勤続15年職員)

桜井の里大規模改修工事 終了しました

令和4年度新潟県介護基盤整備事業費補助金による調理室改修工事、全館LED取替工事、居室手洗い取替工事等の大規模修繕工事が3月15日に終了しました。ご協力をありがとうございました。

入札結果のお知らせ

- ①高齢者総合生活支援施設はな広場空調設備改修工事の入札は、令和5年1月17日に指名競争入札として3社を指名し、「株式会社蒲原設備工業」が「23,900,000円(税別)」にて落札
- ②生きがい広場地蔵堂空調設備改修工事の入札は、令和5年2月24日に指名競争入札として15社を指名し、「株式会社蒲原設備工業」が「20,900,000円(税別)」にて落札

新型コロナウイルス感染対応について(緩和)

新型コロナウイルス感染症は令和5年5月8日より感染法上の分類が5類への引き下げ等、国の方針は様々な面で緩和の方向性が示されました。当法人としても感染予防に努めた中でお部屋での面会、ご自宅への外出等を再開しております。今後は、以前の生活を早く取り戻せるよう努めてまいります。

グループホームこいての再建に向けて

令和4年11月8日の落雷による火災から、現在は弥彦村のご厚意で弥彦村けいりん会館で生活しております。同一地内で再建することになり令和5年4月25日地鎮祭が行なわれました。7月20日の完成に向けて新しいグループホームこいての建築が始まりました。

編集 後記

今年の桜は記録的に早い開花、満開となり、あっという間に桜の時期が終えたように思えます。もう少し、ゆっくりと楽しみたかったのは私だけでしょうか…

